

(17) - 1 令和5年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	四日市市文化会館			
所在地	四日市市安島二丁目5番3号		設置年月：昭和57年8月1日	
指定管理者	名称	公益財団法人四日市市文化まちづくり財団		
	代表者	理事長 小林 長久		
	住所	四日市市本町9番8号		
担当部課 (問合せ先)	シティプロモーション部 文化課 TEL：059-354-8239 E-mail：bunka@city.yokkaichi.mie.jp			
設置目的	市民の文化、教育、福祉等の増進に資する。			
設置の根拠 (法令、条例等)	四日市市文化会館の設置及び管理に関する条例			
施設の概要	敷地面積 (㎡)	20,681.00	延床面積 (㎡)	13,883.00
	設備の概要	第1ホール 収容人数 1,786人 第2ホール 収容人数 593人 第3ホール 収容人数 300人 第4ホール 収容人数 400人 展示室 第1展示室・第3展示室・第4展示室・常設展示室 会議室 第1会議室・第2会議室・第3会議室・和室 練習室 第1練習室・第2練習室・第3練習室 リハーサル室 第1リハーサル室・第2リハーサル室 駐車場 約400台		
	事業概要	(1) 文化活動のための施設の提供に関すること。 (2) 文化活動に関する情報の提供に関すること。 (3) 文化事業の企画及び実施に関すること。 (4) その他会館の設置目的を達成するために必要な事業に関すること。		

■ モニタリングの総合コメント

1. 業務の履行状況について
 業務は、条例や規則を遵守し、適正に実施されています。施設運営や利用者への対応は、市民が公平・平等に利用できるよう内部規定に基づき運用されており、施設の維持管理についても仕様書等に基づき適切に行われています。
 令和5年度の来館者数は目標値450,000人に対し実績値376,916人であり、達成率は83.8%となりました。(前年度の来館者数：333,655人)
 1日を3区分にした施設区分利用率は、52.6%となり、目標値64.0%を下回りましたが、前年度の利用率よりも上回っています。
 事業実施回数は、82回となり、目標値80回を上回りました。(前年度の事業実施回数：99回)
 新型コロナウイルス感染症拡大への対策としていた施設の利用制限がなく、引き続き感染対策は実施しつつも文化活動が回復してきたことが増加した要因と考えられます。

2. サービスの質について
 来館者アンケートの満足度は、4.2点となっており、目標値の4.4点には届きませんでした。今後、研修により職員の接客態度の向上をするなど利用者の満足度を上昇するような取組みを指定管理者と協議します。

3. サービス提供の継続性・安定性について
 事業収支は3,287,855円の赤字ですが、前年度の赤字と比べると大幅に改善されましたので、今後も入場料等収入を増加させていくことで、この赤字幅は縮小されていき、バランスの取れた収支になるものと考えます。また、指定管理者は一定の資産を有しており、継続的かつ安定的なサービスを提供することに問題はない、と判断します。

以上のことから、総合的に判断して良好と評価します。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

来館者数や利用率などの利用実績は、目標値には届きませんでした。前年を大きく上回りました。これは、アフターコロナの令和5年度は市内の文化活動が回復傾向を示しているためと考えられます。
 各事業の入場率は66%を越え、回復基調にあります。こうした状況を踏まえ、引き続き、来館者が安心して来場できるサービスを第一としつつも、より多くの方に来場していただけるような工夫のある取組みを求めます。
 コロナ禍の影響は依然として認められますが、令和6年度からの次期指定管理期間(公益財団法人四日市市文化まちづくり財団が継続)においても四日市市の文化振興を担う公益財団法人として重要な役割が与えられていることをあらためて認識し、これまでの5年間の取り組みを維持したうえで、公益性のある事業の実施と収益を意識した魅力ある事業をバランスよく開催するなど創意工夫を進め、事業・収支とも当初計画と乖離しないよう着実な取組みを求めます。

基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

合目的性・公平性・効果性

「市民の文化・教育・福祉等の増進に資する」という目的に沿って、学び舎音楽会の開催など文化活動のための施設の提供、文化活動に関する情報の提供、文化事業の企画及び実施など適切に管理運営が行われました。施設運営や利用者への対応については、市民が公平・平等に利用できるよう運営されました。

アフターコロナにあって、今後は、文化活動の回復が見込まれるため、より多くの方に鑑賞していただけるような方策に取り組み、施設の効用が十分に発揮されることを求めます。

業務内容

責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

職員の勤務体制については、時差出勤を行い、施設利用の申込みが多い月初めには受付の人員を増やすなどの対応ができています。また、研修についても、新任係長研修のほか、臨時職員を含めた全職員が接遇やインボイス制度への対応の研修を受講するなど、サービスの質の向上や的確な運営に向けた取組みがなされています。

機能性・獨創性（事業への具体的な取組み方）

「四日市市文化振興条例」及び「四日市市文化振興ビジョン」を踏まえ、「市民の文化と教養の向上に貢献すること」を基本方針に掲げ、市民参加型の公演や優れた芸術に触れる公演など指定管理者ならではのネットワークで、事業内容に工夫を凝らし充実に努めていました。

令和5年度は、アフターコロナの中で、多くの事業を実施することができました。

明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

利用料金等の収入、管理費等の支出事務について、会計処理され、領収書や経理関係書類も整理されています。施設の保守点検等に関する報告書類も整理されています。

安全性（安全管理、緊急時等の対応）

事件・事故や災害等の各種対応マニュアルが整備され、周知徹底が図られています。令和5年度は、2回消防訓練を行いました。各種の保守点検業務も適切に実施され、安全安心な施設管理が行われています。

個人情報保護についても、日々の朝礼などで全職員に周知し、犯罪防止・秘密保持に努めています。

損害賠償責任保険に加入しており、リスク管理も行われています。

社会性（環境、障害者等への配慮）

不要な照明の消灯や、冷暖房機のスイッチオフを徹底するなど節電を心掛け、植栽を適切に管理するなど、環境への配慮がみられます。また誰もが利用しやすい施設であるよう、市とともにバリアフリー化に取り組んでいます。

事業収支

経済性

令和5年度については、ほぼ計画どおりの事業開催数であったことと、補助金の獲得に努めるとともに支出の縮減に努めたことから、指定管理者の赤字幅は縮小しました。今後、文化芸術活動の再興は見込まれますが、観客の意欲の高まりは未知数です。魅力ある事業の企画とPRに努め、収支バランスを意識した管理運営を求めます。

団体の経営状態

経営の健全性

指定管理者から提出された「令和5年度事業報告書及び決算報告書」（正味財産増減計算書）を分析した結果、文化・芸術の振興に関する事業は赤字となりましたが、指定管理者全体としては黒字決算となりました。また、指定管理者は一定の資産を有しており、継続的かつ安定的なサービスを提供することに問題はないと判断します。

その他

障害者雇用に対する取組み

法人として1名を雇用しており、実雇用率は0.84%であることから、前年度から変わらず法定雇用率を下回っています。これは、令和3年度に対象雇用者が常勤から非常勤に変更したため人数換算が減少したことによるものです。今後も法定雇用率を超えるよう指定管理者に採用等を求めます。

令和5年度 四日市市文化会館 運営状況 チェックシート

1. 運営企画

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
開館日数	319日	319日	0日	計画どおり実施されました。	適
開館時間	9時～22時	9時～22時	計画通り		適
委託・提案事業開催数	80回	82回	2回	ほぼ計画どおり実施されました。	適
自主事業開催数	—	—	—		—

2. 利用実績

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
施設区分利用率		第1ホール	53.5%	施設区分利用率は、計画値を11.4ポイント下回りました。 コロナ禍からアフターコロナへの移行の中で、施設の利用制限がなくなったことにより、利用率は増加傾向ですが、計画値までは至りませんでした。 文化芸術活動は徐々に再興していますが、市民の文化芸術イベントを直接鑑賞するという意識はあまり高まっていないものと判断されます。	適
		第2ホール	56.1%		
		第3ホール	63.4%		
		第4ホール	59.9%		
		第1会議室	36.8%		
		第2会議室	59.6%		
		第3会議室	56.1%		
		和室	36.8%		
		第1リハーサル室	49.8%		
		第2リハーサル室	56.4%		
		第1練習室	41.5%		
		第2練習室	55.8%		
		第3練習室	42.0%		
		第1展示室	60.8%		
		第3展示室	58.5%		
	第4展示室	47.3%			
	合計	64.0%	52.6%	△ 11.4%	
施設別来館者数		第1ホール	143,944人		適
		第2ホール	55,312人		
		第3ホール	29,904人		
		第4ホール	20,647人		
		第1会議室	2,422人		
		第2会議室	7,368人		
		第3会議室	6,485人		
		和室	3,026人		
		第1リハーサル室	6,757人		
		第2リハーサル室	6,537人		
		第1練習室	3,291人		
		第2練習室	2,453人		
		第3練習室	1,565人		
		第1展示室	66,540人		
		第3展示室	15,700人		
	第4展示室	4,965人			
	合計	450,000人	376,916人	△ 73,084人	
委託・提案事業参加者数（ホール事業）	—	16,091人	—		

3. 事業収支

項目		実施計画	実施内容	計画対比		検証・分析等	適否
収入	利用料金収入	90,895,000	90,251,390	△ 643,610	《利用料金収入》 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策としての貸館の停止等はありませんでしたが、計画を下回りました。 《入場料等収入》 目標入場者数を下回った事業が多く、計画を大きく下回りました。	適	
	指定管理料	255,601,000	255,602,000	1,000			
	指定管理料 (エネルギー価格高騰影響分)	0	14,814,713	14,814,713			
	入場料等収入	25,931,000	18,558,278	△ 7,372,722			
	広告収入	3,689,000	3,233,500	△ 455,500			
	刊行物販売収入	50,000	121,500	71,500			
	食堂使用料等収入	1,341,000	1,793,324	452,324			
	友の会会費収入	800,000	562,000	△ 238,000			
	補助金収入	23,830,000	20,999,572	△ 2,830,428			
	雑収入	100,000	296,734	196,734			
計	402,237,000	406,233,011	3,996,011				
支出	人件費	100,516,000	101,461,241	945,241	《勤務体制》 正職員 6名 市派遣職員 2名 嘱託職員 3名 臨時職員 6名 ・人件費 時間外手当の増加により計画を上回りました。 ・光熱水費 前年度に引き続き、エネルギー価格の高騰による電気料金及びガス料金値上げのため、計画を大きく上回りましたが、リスク分超過分については、指定管理料の精算を行いました。 ・委託料 当初、使用料に予算計上していたチケット等販売システムを委託料に変更したことにより計画を上回りました。 ・一般管理費 指定管理者である公益財団法人四日市市文化まちづくり財団の全ての事業で支払うべき租税公課及び共通経費を各事業収入状況で按分したものを計上しています。	適(条)	
	管理費	197,336,000	212,544,982	15,208,982			
	消耗品費	3,754,000	3,677,335	△ 76,665			
	消耗什器備品費	1,350,000	521,390	△ 828,610			
	燃料費	129,000	124,762	△ 4,238			
	印刷製本費	800,000	621,860	△ 178,140			
	光熱水費	33,959,000	51,982,583	18,023,583			
	修繕料	9,100,000	8,310,200	△ 789,800			
	通信運搬費	1,526,000	1,233,925	△ 292,075			
	広告料	-	-	-			
	手数料	170,000	93,170	△ 76,830			
	保険料	903,000	1,061,980	158,980			
	委託料	129,204,000	130,474,156	1,270,156			
	賃借料	3,611,000	3,398,263	△ 212,737			
	その他	12,830,000	11,045,358	△ 1,784,642			
	委託・提案事業費	84,474,000	83,561,591	△ 912,409			
	一般管理費	15,340,000	11,953,052	△ 3,386,948			
計	397,666,000	409,520,866	11,854,866				
収 支	4,571,000	△ 3,287,855	△ 7,858,855				
自主事業	収 入	-	-	-	自主事業なし	-	
	支 出	-	-	-			
	収 支	-	-	-			

総合コメント

前年度に開館40周年記念等事業を実施したことから、令和5年度の事業開催数及び利用料金は前年度から減少しました。しかし、企画展の「MINIATURE LIFE展」が好調で、来館者数が26,569人となったこと、広報についてもSNSの更新に力を入れたことから、来館者数は前年度からは増加しており、コロナ禍で大きく打撃を受けた文化事業が回復に向かっているとみることができます。しかし、来館者数が計画を73,084人下回っていました。また開催事業の入場者数は目標を下回ることが多く、観客はまだ以前ほどの意欲がなく慎重な様子が見られます。

収入については、入場料等収入及び補助金収入が計画を下回ったものの、光熱水費の高騰に伴う指定管理料の精算もあり、収入全体では計画を3,996,011円上回りました。

なお、令和4年度の新型コロナウイルス感染症拡大の影響による減収分や対策に係る支出が増えたことをふまえ、指定管理料の精算を令和5年度に行いましたが、年度が異なるため上記収支には含んでいません(精算額860,817円)。

事業収支としては、3,287,855円の赤字となりましたが、支出額の縮減に努めたことにより、前年度よりも大幅に改善されました。

令和5年度 四日市市文化会館 運営状況 チェックシート

項目		事業分析	適否判断
利用実績		<p>来館者数及び各施設の平均日数利用率とも計画を下回りましたが、来館者数は施設全体で376,916人となり、前年(333,655人)を大幅に上回りました。また、施設平均区分利用率についても52.6%となり、前年の51.8%を上回りました。</p> <p>これらは、新型コロナウイルス感染症の影響から回復傾向にあるとみることができます。</p> <p>令和5年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として貸館停止等の措置がなかったことから、各施設の自主的な使用(貸館)は回復傾向にあります。市民の文化芸術イベントを直接鑑賞するという意識は、まだあまり高まっていないように見受けられます。</p> <p>こうした状況を踏まえ、来館者が安心して来場できるサービスを第一としつつも、より多くの方に来場していただけるような工夫のある取組みを求めます。</p>	適
事業 収支	収入	<p>利用料金ではコロナ禍からの回復がうかがわれる一方、入場料の実績では、事業を開催してもまだ観客の出足が鈍いようです。</p> <p>利用料金(貸館)収入の増加はもちろんですが、文化芸術イベントを直接鑑賞しようとする市民の意識が高まるような事業を実施し、入場者数を増やすことで、入場料等収入を増加させることについて、今後も指定管理者と協議します。</p>	適
	支出	<p>エネルギー価格の高騰により光熱水費が計画値より大きく増加したことから、精算しました。その一方で、支出額の合計を計画値よりも抑えることができました。</p> <p>委託・提案事業費は、指定管理者が事業実施をするために必要な費用ですが、支出内容を精査するとともに、相手方との契約締結交渉に努め、適正な代価の支払いにつながるよう、今後とも経費の節減を求めます。</p> <p>相手方の言い値だけでなく、内容を精査した上で契約すること、口約束でなく契約書を交わすこと、支出額に見合った収入額となるよう、収支計画と実績が極端に乖離しないよう努めるなど指示しています。</p>	適(条)

令和5年度 四日市市文化会館 業務の履行状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	業務従業者の要件等	業務執行体制（各業務・作業責任者等）が明確になっているか、また、変更した場合連絡先を市に届出されているか	4/3書面確認	仕様書通りに行われている	適
	法令等の遵守	法令等で定められた書類を提出したか	随時 書面確認	消防法、建築基準法に定められた通り行われている	適
	報告書等の提出	各業務計画書・報告書は提出されたか	3/31・5/13書面確認	仕様書通りに行われている	適
		収支予算書・決算書は提出されたか	3/31・5/13書面確認	仕様書通りに行われている	適
	意思疎通	市と指定管理者との責任者との間で十分に連絡がなされているか	毎月の連絡調整会議及び随時	十分に情報共有が行われている	適
	各種管理記録等の整備保管	各種業務計画書が整備、保管されているか	4/3書面確認	仕様書通りに行われている	適
		業務日誌等の報告書、点検記録は整備、保管されているか	3/19現地確認	仕様書通りに行われている	適
		整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか（事業期間終了時まで）	4/3書面確認	仕様書通りに行われている	適
		付保している保険を市に通知しているか（更新を含む）	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
	非常時・緊急時の対応	緊急事態発生時の対処マニュアル（緊急連絡網の掲示を含む）が整備、保管されているか	4/3書面確認	仕様書通りに行われている	適
		緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか	随時 書面確認	直ちに報告がなされた	適
		事故等の報告書が提出されたか	毎月 書面確認	仕様書通りに行われている	適
	施設使用許可	施設の使用許可が適切に行われているか	毎月 書面確認	条例通り行われている	適
	利用料金の徴収	利用料金が適切に徴収されているか	毎月 書面確認	条例通り行われている	適
	備品の管理	備品等の管理が適切に行われているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
目的外使用許可の申請を行ったか		随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適	
清掃業務	清掃	清掃は確実に行われているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
警備保安業務	警備等	業務が計画書に基づいて実施されているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
舞台管理操作等業務	管理等	業務が計画書に基づいて実施されているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
展示棟管理業務	管理	業務が計画書に基づいて実施されているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
植栽管理業務	樹木管理	剪定・消毒時期等は適切か	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
樹木管理業務	樹木管理	剪定時期等は適切か	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
環境測定業務	測定	業務が計画書に基づいて実施されているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
ボイラー排ガス測定業務	検査	業務が計画書に基づいて実施されているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
電気機械設備運転保守管理業務	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
冷暖房空調給排水設備等運転保守管理業務	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
舞台設備機構保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
舞台照明設備保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
舞台音響設備保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
消防用設備保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	随時 書面確認	消防法に定められた通りに行われている	適
市有建築物定期点検	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	随時 書面確認	建築基準法に定められた通りに行われている	適
吸収冷水機保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
エレベータ保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	随時 書面確認	建築基準法、仕様書通りに行われている	適
自動制御機器保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
非常用発電設備保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
自動ドア保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
パッケージ型空調機保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
構内交換電話設備保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
展示パネル保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
ピアノ保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
映写機等保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
自家用電気工作物保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
高窓開閉装置保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
ポンプ保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
直流電源保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
臨時駐車場除草業務	除草	除草は確実に行われているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
文化会館催物情報提供業務	ホームページ作成	ホームページは更新されているか	随時 HP確認	仕様書通りに行われている	適

総合コメント

法令等の遵守及び指定管理者協定書等に基づく業務計画等の実施について、履行されています。各種計画書、報告書等も期限までに提出されており、職員の配置、設備機器等の保守・管理、保険の加入等について、適正に履行されています。また、備品の管理については、備品台帳との照合、備品ラベルの整備、廃棄備品の整理などが行われました。

令和5年度 四日市市文化会館 事業の実施状況 チェックシート

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
委託・提案事業	1	文化を担う人材の育成・支援	学び舎音楽会 15回	小学校 12校 中学校 3校 5月～11月 総鑑賞者数 4,455人	アーティストバンク登録者などを学校に派遣し、小中学生が「生」の演奏を聴く音楽鑑賞の機会を提供しました。 中学校においては、セントラル愛知交響楽団によるクラシックの演奏会を実施しました。 以上のとおり実施計画通り実施されました。	適
	2			6月16日(金) 会場：中学校 2校 鑑賞者数：183名	三重県文化会館との連携事業で、新日本フィルハーモニーによる四日市巡回公演。第3クールは9月1日に木管五重奏が登場し、まちなかコンサートを開催、抽選で選ばれた観客がその響きに耳を傾けました。 9月2日はフィナーレコンサートとして、木管五重奏+ピアノによる演奏会を開催。400名近い観客が来場し、ドビュッシー・プーランクなどフランス作曲家を中心としたプログラムとトークを楽しみました。 以上のとおり実施計画通り実施されました。	適
	3			6月17日(土) 会場：四日市港ポートビル「うみてらす14」 鑑賞者数：100名		適
	4			7月29日(土) 会場：泗翠庵広間 鑑賞人数：36名		適
	5			新日本フィル29市町巡回事業 in四日市 9月1日(金)・2日(土) 会場：すわ公園交流館【1日】 第2ホール【2日】 鑑賞人数：38名【1日】391名【2日】		適
	6			総合演劇ワークショップ発表公演「ナツヤスミ語辞典」 5月28日(日) 会場：第1ホール 鑑賞者数：190名(2公演)		三浜文化会館で、俳優、舞台美術、照明、音響、制作の5つの部門でそれぞれワークショップを開催し、発表公演を四日市市文化会館で行いました。 今回上演に挑んだのは、成井豊氏作の「ナツヤスミ語辞典」。俳優指導・演出に奇才・天野天街氏を迎え、舞台美術などには東海圏の第一線で活躍するスタッフ陣らが講師となり、ワークショップ参加者と一緒に芝居を作り上げました。 以上のとおり実施計画通り実施されました。
	7			高校演劇北勢地区大会 7月27日(木)～29日(土) 会場：第2ホール 参加団体：10校	三重県高等学校演劇大会北勢地区大会の支援事業の実施。	適

令和5年度 四日市市文化会館 事業の実施状況 チェックシート

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
委託・提案事業	8	文化を担う人材の育成・支援	HEART Global Music Outreach in 四日市 共催：岡田文化財団	8月15日(火)～17日(木) 会場：第1ホール 参加人数：155名(四日市市からの参加：69名) 鑑賞人数：317名 ※15日は台風のため、中止	アメリカのボーカル・ダンスグループによる指導で、16日に歌唱、ダンスのワークショップ、17日もワークショップ、リハーサル・本番を実施。ワークショップの時間が減ったにもかかわらずオリテイの高い舞台が披露されました。	適
	9		Yokkaichi Teen's Music Fes 2023	9月10日(日) 会場：第2ホール 時間：13:00～18:30 鑑賞人数：256名	10代の音楽祭として2017年から行っているYokkaichi teen's music festival。7回目となる今回は9組の10代アーティストたちがそれぞれの演奏を披露、ゲスト出演となるウルトラ寿司ファイヤーも会場を盛り上げました。観客も7回の中で2番目の来場者となりました。以上のとおり実施計画通り実施されました。	適
	10		こころの劇場「ジョン万次郎の夢」 共催：劇団四季	9月22日(金) ※2回公演 会場：第1ホール 鑑賞人数：児童数 2104名 引率先生 117名	こどもたちを劇場に招待し、演劇の感動を届ける劇団四季のプロジェクトと共催。当該公演を市内の小学生が観賞しました。以上のとおり実施計画通り実施されました。	適
	11		ミュージカル「回転木馬」	11月4日(土)・5日(日) 会場：第1ホール 鑑賞人数：933名 公募参加者：26人	プロ俳優の他、公募で選出した18人の地元アンサンブルキャスト、8人のこどもキャストも出演し、中部フィルハーモニー交響楽団による生演奏などでブロードウェイミュージカルの名作を上演しました。 1988年の市民ミュージカル製作から30年以上、定期的に企画制作してきましたが、今回初の「本格的ミュージカル」制作となりました。以上のとおり実施計画通り実施されました。	適
	12		フットボールの時間	11月11日(土) 会場：第2ホール 鑑賞人数：103名	可児市文化創造センターの製作による演劇「フットボールの時間」は、2018年に全国高等学校演劇大会で最優秀賞を受賞した作品を、瀬戸山美咲による潤色・演出、堺小春などのプロキャストにより大きくリメイク、巡回公演で四日市でも上演しました。以上のとおり実施計画通り実施されました。	適
	13		やさしい日本語落語	12月2日(土) 会場：四日市市総合会館第1研修室 参加人数：32名(外国人13名)	愛知県芸術劇場の協力により、東海三県下で、主に外国人の方に落語の面白さを知ってもらい、「やさしい日本語」の理解を深める落語会を開催。桂かい枝さんがやさしい日本語を使いながら落語を解説、上演を行い、実際に外国人が落語体験も行いました。上演まで職員が研修などを受け、国際交流センターに広報活動の協力をお願いするなどしました。外国人のお客様が訪れ、盛り上がりました。以上のとおり実施計画通り実施されました。	適

令和5年度 四日市市文化会館 事業の実施状況 チェックシート

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
委託・提案事業	14	文化を担う人材の育成・支援	オペラ「アマールと夜の訪問者」	2月4日(土) 会場：第2ホール 鑑賞者数：427名 公募参加者3名	小規模なオペラ制作事業として開催、市民公募出演者とプロソリスト達がダブルキャストで上演を行いました。以上のおり実施計画通り実施されました。	適
	15		第39回四日市文芸賞	表彰式 第3ホール 12月16日 応募作品69点	市民の文芸活動の向上と啓発を図るため、中学生以下のジュニアの部を含め、各部門で作品を募集し、審査、表彰するとともに、入選作品を作品集として発行しました。以上のおり実施計画通り実施されました。	適

令和5年度 四日市市文化会館 事業の実施状況 チェックシート

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
委託・提案事業	16	優れた芸術文化を鑑賞する機会の確保（ホール事業）	劇団四季ファミリーミュージカル「ジョン万次郎の夢」 共催：劇団四季	5月5日(金・祝) 会場：第1ホール 鑑賞者数：1,106名	日本の伝統芸能やクラシック音楽、演劇など市民の関心に応じた様々な分野の優れた芸術文化を鑑賞する機会を提供しました。 地方では鑑賞の機会が少ないような公演、質は高いが採算性が低く民間が取り組まないような公演も実施したほか、若者や子どもなど若年者層を対象とした事業も実施しました。 以上のとおり実施計画通り実施されました。 ※ホール事業の一部において、気軽に子どもたちが芸術鑑賞できるように、学生料金を設定しました。 また、クラシックコンサートなどの客席の一部について、学校を通して子どもたちを招待しました。	適
	17		高橋優LIVE TOUR 2022-2023「ReLOVE & RePEACE～ReUNION 後編～」 共催：サンデーフォークプロモーション	5月13日(土) 会場：第1ホール 鑑賞者数：1,143名		適
	18		ディズニー・オン・クラシック 共催：中京テレビ	6月10日(土) 会場：第1ホール 鑑賞者数：1,239名		適
	19		劇団Tip Tap ミュージカル「Play a Life」公演	7月1日(土)2日(日) 会場：第2ホール 鑑賞者数：1日130名 2日165名		適
	20		WAHAHA本舗 全体公演「シン・ワハハ」 共催：中京テレビ	7月16日(日) 会場：第1ホール 鑑賞者数：1,617名		適
	21		マームとジプシー「めにみえない みみにしたい」	8月27日(土) ※2回公演 会場：第1ホール舞台上 鑑賞人数：156名		適
	22		milet live tour "5am" 2023 共催：サンデーフォークプロモーション	9月17日(日) 会場：第1ホール 時間：18:00～20:00 鑑賞人数：1700名		適
	23		ミュージカル「回転木馬」【再掲】	11月4日(土)・5日(日) 会場：第1ホール 鑑賞人数：933名 公募参加者：26人		適
	24		フットボールの時間【再掲】	11月11日(土) 会場：第2ホール 鑑賞人数：103名		適
	25		上原ひろみコンサート Hiromi's Sonicwonder JAPAN TOUR 2023 "SONICWONDERLAND" 共催：サンデーフォークプロモーション	11月23日(木・祝) 会場：第1ホール 鑑賞人数：1655名		適
	26		ニューイヤーコンサート 2024in四日市 共催：四日市クラシックファンクラブ	1月6日(土) 会場：第1ホール 入場者数：907人		適
	27		オズのまほうつかい 共催：こども文化NET	1月6日(土) 会場：第2ホール 観客数：448名		適
	28		KUNI-KEN 20th Anniversary LIVE2024 共催：エムケーストリングス合同会社	1月28日(日) 会場：第2ホール 鑑賞人数：385名		適
29	オペラ「アマールと夜の訪問者」【再掲】	2月4日(土) 会場：第2ホール 鑑賞者数：427名 公募参加者3名	適			

令和5年度 四日市市文化会館 事業の実施状況 チェックシート

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
委託・提案事業	30	優れた芸術文化を鑑賞する機会の確保（ホール事業）	宝くじ文化公演 ハートフルコンサート	2月11日(日・祝) 会場：第1ホール 鑑賞人数：1219名		適
	31		おかあさんといっしょ ファンターネ！がやってきた 共催：東京音協	3月9日(土) ※2回公演 会場：第1ホール 入場者数：3290名		適
	32	四日市市の個性を生かした事業	MINIATURE LIFE展 -田中達也 見立ての世界 - 共催：三重テレビ/SHARE BASE/Pizza Works	4月14日(金)～5月28日(日) 会場：第1展示室 入場者数：26,569名	4月14日に開幕し、来場者数も2万人を超えた三重県初開催の展示会。以上のとおり実施計画通り実施されました。	適
	33		うるおうアジア展 -近代アジアの芸術、その多様性-	7月8日(土)～9月3日(日) 57日間 入場者数：681人	福岡アジア美術館の収蔵作品から、約14の国と地域の近現代美術を横断的に紹介する展覧会として開催、近代絵画や、ポスターや輸出用絵画などの作品群、バン格拉デシュのリキシャなども紹介、アジア美術の多様さ、奥深さを提示する展覧会となりました。以上のとおり実施計画通り実施されました。	適
	34		うるおうアジア展 -近代アジアの芸術、その多様性- 特別セミナー「アジアの絵画から観た音楽と楽器」 ①チェンバロセミナー ②新日本フィルコンサート ③二胡コンサート ④台湾茶講座	①7月22日(土)・23日(日) ②7月28日(金) ③8月19日(土) ④9月2日(土) 第3展示室ほか 入場者数：107名	アジアの音楽楽器の説明と演奏等を楽しんでいただきました。以上のとおり実施計画通り実施されました。	適
35	萬古作家のお茶碗でお茶を楽しむ	会場：泗翠庵 立礼席 ①8月1日(火)～31日(木) 参加人数：608名 ②2月1日(木)～29日(木) 参加人数：802名	現代萬古作家たちが精魂を込めて作陶した茶碗の中から、お客様がお気に入りの一点を選んで、四日市産の抹茶を楽しんでいただきました。以上のとおり実施計画通り実施されました。	適		

令和5年度 四日市市文化会館 事業の実施状況 チェックシート

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
委託・提案事業	36	文化を創造する環境づくりのための事業	第10回四日市JAZZ FESTIVAL共済：四日市JAZZフェスティバル実行委員会	市民公園ほか 10月21日（土）・21日（日） 入場者数：18,568人	第10回を迎えた四日市JAZZフェスティバルは、四日市市民公園をはじめ、諏訪商店街の通りや、店舗など全20会場で2日間に渡り、ゲストミュージシャン・応募バンドを含め130団体以上の出演により開催されました。今回は1会場でYTMF（Young Teens Music Festival）の出演者が登場するなどのコラボレーションも行われました。	適
	37		よんぶんセミナー ①海山道神社 ②鳥出神社 ③諏訪神社	三浜文化会館 ①12月2日（土） 入場者数：29人 ②2月10日（土） 入場者数：29人 ③3月2日（土） 入場者数：28人	皇學館大学との連携による文化講座を開催しました。「四日市ゆかりの神社を知る」テーマに市内の神社を取り上げながら、その歴史や成り立ち、背景について講義いただきました。以上のとおり実施計画通り実施されました。	適
	38		音楽鑑賞会（アウトリーチ事業）	1小学校、2施設 11月17日（金）、18日（土）、2月18日（日） 入場者総数654人	学び舎音楽会と同様の演奏会を実施しました。以上のとおり実施計画通り実施されました。	適
	39		「よっかいちアーティストバンク」の募集	登録団体36団体 活用回数16回	アウトリーチ事業を始め、各種催物の出演や市民からのアーティスト照会に応えるため引き続き「よっかいちアーティストバンク」の募集を行うとともに、登録団体について各種文化事業での活用を図りました（令和5年度現在36団体が登録しており、延16回活用されました。）。	適
	40	茶道体験教室（泗翠庵連携事業）	おとなのための茶道入門	泗翠庵 5月13日（土） 参加者数10人	茶道など日本古来の文化に親しむ機会を提供し、伝統文化の普及と振興を図りました。以上のとおり実施計画通り実施されました。	適
	41		茶花を生けてみよう	泗翠庵 6月4日（日） 参加者数12人		適
	42		水無月茶会	泗翠庵ほか 6月11日（日） 参加者数200人		適
	43		こども茶道体験	泗翠庵 8月6日（日） 参加者数8人		適
	44		文化の日茶会	泗翠庵 11月3日（金） 参加者数150人		適
	45		口切りの茶事	泗翠庵 11月11日（土） 参加者数19人		適
	46		伝統文化講座（泗翠庵連携事業）	煎茶道体験		泗翠庵 5月27日（土） 参加者数20人
	47	掛け軸の見方を学ぼう		泗翠庵 5月28日 参加者数23人	適	
	48	こども茶室体験		泗翠庵 7月22日（土） 参加者数17人	適	
49	竹かごづくり体験	泗翠庵 3月9日（土） 参加者数18人		適		
50	抹茶椀づくり体験	泗翠庵 3月10日（日） 参加者数14人		適		

令和5年度 四日市市文化会館 事業の実施状況 チェックシート

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
委託・提案事業	51	文化情報の受発信事業	情報誌「よんぶん」の発行	3月発行 A4版8頁 電子版発行	四日市の文化をつなぐ情報誌「よんぶん」をフリーペーパーとして発行しました。 四日市市文化会館、三浜文化会館、泗翠庵の3つの施設の紹介と今後は三館が連携して事業を行っていく運営方針を掲載しました。 また四日市における文化芸術に携わる方々を紹介する「四日市の文化を創る人」では、四日市市文化協会理事長で日本舞踊宗家西川流師範の荒木栄里子（西川保蔵）さんに四日市の文化団体と自身の活動についてのインタビュー記事を掲載しました。	適
	52		「催物ごあんない」の発行	毎月15日発行 17,000部	毎月、文化会館や茶室「泗翠庵」、三浜文化会館で行われる事業の周知や文化会館で行われる文化団体の情報を自治会の組回覧やホームページへの掲載を通じて広報し、市民の文化への関心と来館者の増加を図りました。	適
	53		ホームページの更新	ホームページの更新 Instagramの開設 FacebookやTwitterなどの利用	事業の情報やチケットの売れ行き状況、貸館情報、駐車場状況に関する情報等をいち早く提供できるように、その都度ホームページの更新をするとともに、Instagramの開設、FacebookやTwitterなどのSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を利用して情報発信に努めました。	適

総合コメント

「四日市市文化振興条例」および「四日市市文化振興ビジョン」を踏まえ、「市民の文化力と教養の向上に貢献すること」を総合的な基本方針に掲げ、文化を担う人材の育成・支援を始めとした事業が実施されています。コロナ禍によって見送ってきた事業も巻き替えて実施するなど多彩な事業が提供されました。

・文化を担う人材の育成・支援

多感な子どもの時期に生の文化芸術に触れることが、将来の創造性豊かな人生を送る動機となり、また次世代への継承を促すことを目指して、小中学校15校で学び舎音楽会が実施されました。また俳優、舞台美術、照明、音響、制作（演劇製作）の5部門でそれぞれ参加者の募集を行い、一つの作品を創り上げるワークショップを開催し、舞台芸術の裏側等を体験してもらい、芸術をより身近なものに感じさせました。人材育成・支援の成果は短期間かつ数値で成果に表れにくいですが、今後も文化振興の重要な柱として実施に努める必要があります。

・優れた芸術文化を鑑賞する機会の確保

開館40周年記念事業等を数多く実施した前年度と比較すると、事業数は減少しました。また市民の文化芸術イベントを直接鑑賞するという意識には慎重さが見受けられ、入場者数は計画を大きく下回りましたが、優れた芸術文化の鑑賞の機会を提供しようとする積極的な取組みが評価できます。

・四日市市の個性を生かした事業

萬古焼作家の制作茶碗を使った「萬古作家のお茶碗でお茶を楽しむ」を開催しました。四日市の地場産業である四日市萬古にあらためて注目し、郷土を見つめ直すいい企画でした。また、2017年NHK連続テレビ小説「ひよっこ」のタイトルバックを手掛けたミニチュア写真家・見立て作家の田中達也氏の作品を展示した「MINIATURE LIFE展」を開催し、県内初開催であったことから、多くの方に鑑賞いただきました。

・文化を創造する環境づくりのための事業

ジャズフェスティバルのほか、音楽と演劇による舞台芸術セミナーは、市民の高い関心を集めました。アウトリーチ事業として小学校などで音楽鑑賞会を実施しましたが、今後も積極的なアプローチのもと、多様な舞台芸術の魅力を伝える取組みを継続していきます。

・文化情報の受発信事業

様々なメディアを活用した情報発信が実現できています。コロナ禍でさらに進んだSNSの活用など、容易で受け手に分かりやすい情報発信を引き続き求めます。

令和5年度 四日市市文化会館 設備・備品の維持管理状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	毎月の連絡調整会議及び随時	十分に情報共有が行われている	適
	記録	整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか	毎月 書面確認	点検票・受付票等を整備、保管している	適
建築物保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	随時 毎月 実地確認 書面確認	速やかに行っている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	随時 毎月 電話連絡 書面確認	適切に報告されている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	随時 毎月 電話連絡 書面確認	速やかに報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	随時 毎月 実地確認 書面確認	適切に行われている (リハーサル室ファン異音修理等)	適
設備保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	毎月 書面確認	速やかに行っている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	随時 毎月 電話連絡 書面確認	適切に報告されている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	随時 毎月 電話連絡 書面確認	速やかに報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	随時 毎月 実地確認 書面確認	適切に行われている (第1ホール火災感知器改修工事等)	適
備品・什器等保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	毎月 書面確認	速やかに行っている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	毎月 書面確認	適切に報告されている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	随時 毎月 電話連絡 書面確認	速やかに報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	毎月 書面確認	適切に行われている (エントランスサインモニター修繕等)	適
外構施設保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	毎月 書面確認	速やかに行っている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	毎月 書面確認	適切に報告されている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	随時 毎月 電話連絡 書面確認	速やかに報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	随時 毎月 実地確認 書面確認	適切に行っている (外部通路、桶修理等)	適

総合コメント

点検や検査の結果、異常があれば、市は指定管理者から報告を受けて、実地確認のうえで協議を行い、必要な修繕等を実施したり、市の所管部署に伝達や連携をし、対応を行っています。

令和5年度 四日市市文化会館 サービスの質 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否	
運営業務	使用許可、利用料金の徴収	対応は迅速であったか	随時 利用者 アンケート	アンケート結果「4.3」	適	
		説明の仕方・対応内容はよかったか		アンケート結果「4.2」	適	
	施設利用案内	行事開催案内の時期は適切か	毎月 現物確認	「催物ごあんない」 毎月15日発行	適	
		案内表示はわかりやすいか	随時 利用者 アンケート	アンケート結果「4.2」	適	
		ホームページは見易いか	随時 HP確認	見易い	適	
	受付・対応業務	担当者の接客態度は良かったか	随時 利用者 アンケート	アンケート結果「4.4」	適	
		説明の仕方・対応内容はよかったか		アンケート結果「4.2」	適	
		業務従業者は名札を着用しているか	随時 現地確認	着用している	適	
	運営業務	講座やイベントは満足できる内容であったか	毎月 書面確認	多彩な文化事業を実施している	適	
	維持管理業務	施設・設備の保守管理業務	施設が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	随時 現地確認	適切に管理されている	適
設備が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか				適切に管理されている	適	
照明や空調は適切であったか			随時 利用者 アンケート	アンケート結果「4.0」	適	
バリアフリー対応となっていたか				アンケート結果「4.0」	適	
舞台(展示) スタッフの対応は良かったか				アンケート結果「4.7」	適	
舞台(展示) 設備は適切であったか				アンケート結果「4.2」	適	
照明設備は適切であったか				アンケート結果「4.2」	適	
音響設備は適切であったか				アンケート結果「4.2」	適	
楽屋は適切であったか				アンケート結果「3.7」	適	
客席は適切であったか				アンケート結果「4.2」	適	
ロビーは適切であったか				アンケート結果「4.0」	適	
駐車場は適切であったか				アンケート結果「4.0」	適	
レストランは適切であったか				アンケート結果「3.9」	適	
清掃業務				整理整頓され、清掃は行き届いているか	随時 現地確認	アンケート結果「4.1」
		トイレトーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか			適切に管理されている	適
		清掃スタッフの対応は良かったか	随時 利用者 アンケート	アンケート結果「4.2」	適	
安全管理業務		避難経路には障害物がないか	随時 現地確認	適切に管理されている	適	
		警備や安全管理は適切か	随時 現地確認	アンケート結果「4.2」	適	
		警備スタッフの対応は良かったか	随時 利用者 アンケート	アンケート結果「4.3」	適	
外構・植栽管理業務		機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	随時 現地確認	適切に管理されている	適	
		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか		適切に管理されている	適	
		樹木・花壇は見栄え良く管理されているか		適切に管理されている	適	
		草刈りや除草はされているか		適切に管理されている	適	
環境衛生管理業務		快適に利用できる環境となっていたか	随時 現地確認	適切に管理されている	適	
廃棄物処理業務		廃棄物は適切に分別が行われていたか	随時 現地確認	適切に管理されている	適	
備品管理業務		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	随時 現地確認	適切に管理されている	適	

総合コメント

利用者アンケートの満足度の平均は、5点満点で4.19点となり、前年と同様に高い水準を維持していることが高く評価できます。なかでも、舞台、展示スタッフの対応に対する満足度が高くなっています。一方、楽屋の評価は最も低く3.7点でした。今後、少しでも改善を進めていくとともに、好評価を得た事項に関しては誰もが続けられるよう職員間で共有し、リピーターの獲得、並びに新規利用者の増加につながるよう、おもてなしの気持ちを込めた対応を実践していく必要があります。